

妊娠中の薬って 大丈夫なの？

妊婦さんのお悩みシリーズ[3]

「歯の健康教室」は、スマートフォンでもご覧いただけます。



当院では、妊娠中や授乳中のお母さんには、不必要にお薬はお出しません。

ただし、ひどい痛みを我慢するストレスや化膿して腫れている状態を放置すると、かえってお腹の赤ちゃんやお母さんに悪い影響を与えてしまいますので、妊娠中や授乳中でも、必要があれば産科担当医師と相談した上で、比較的安全に安心して使用できるお薬をお出しします。

一般的に、歯科で処方される化膿止めの「セフェム系抗生剤」は、お腹の赤ちゃんや授乳中のお子さまへの移行が少ないとされ、痛み止めのアセトアミノフェンは小児の鎮痛解熱剤としても使用されていますので、ご安心ください。

